

# 第4回 全道女子ユース(U-15)フットサル大会兼 第3回 全日本女子ユース(U-15)フットサル大会北海道予選 開 催 要 項

1. 主 旨 北海道内における女子フットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子フットサルの普及振興に寄与することを目的とし、ユース(15歳以下)の少女達を対象に本大会を実施する。併せて、全日本女子ユース(U-15)フットサル大会北海道予選を兼ねる。
2. 名 称 第4回全道女子ユース(U-15)フットサル大会兼第3回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会北海道予選
3. 主 催 財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 千歳地区サッカー協会、千歳地区フットサル連盟、恵庭サッカー協会
5. 後 援 北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会  
恵庭市教育委員会、NPO法人恵庭市体育協会
6. 期 日 2012年11月24日(土)～2012年11月25日(日)
7. 会 場 恵庭市総合体育館  
恵庭市黄金中央5丁目199-2 TEL:(0123)-32-2261
8. 参加資格 (1) チーム ① 2012年度、公益財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録を行った、15歳未満(ただし、中学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の女子選手により構成されたチームであること。ただし、チームの監督は、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。  
② 各地区サッカー協会長の出場承認を受けたチームであること。  
③ 本大会フットサル登録料(3,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。  
(2) 選手 ① 上記のチームに登録された女子選手であり、親権者の承諾を受けた者であること。  
② 参加選手は実施年度において、予選から全国大会に至るまで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。(ただし、家族全員の転出証明写しを提出した場合はその限りではない。)  
③ 他のチームと二重に登録されていないこと。  
④ 連続の試合に耐えうる健康体であること。  
(3) 外国籍選手 1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。
9. 参加チーム数 最大20チームとする。
10. 競技規則 大会実施年度、公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。  
(1) ピッチサイズは、原則として36m×18mとする。  
(2) 使用球は、フットサル用ボールとする。  
(3) 交代要員の数は、7名以内とする。  
(4) ベンチに入ることのできる人数は10名以内(交代要員7名、役員3名以内)とする。  
(5) 競技者のシューズは、靴底の接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズ(ノンマーキング表示可)のみ使用可能とする。また、前述のシューズ以外の着色ノンマーキングシューズ及びスパイクシューズについては認めない。

- (6) 試合時間は、1次ラウンド(総当り戦)が14分間(前後半各7分間、ハーフタイムのインターバル2分間)、決勝トーナメントは20分間(前後半各10分間、ハーフタイムのインターバル3分間)のプレーイングタイムとする。また、フェニックストーナメントは20分間(前後半各10分間、ハーフタイムのインターバル3分間)のランニングタイムとする。

※参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。

- (7) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 1次ラウンドは引分けとする。
  - ② 決勝トーナメント及びフェニックストーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
  - ③ 決勝戦において勝敗が決定しない時は、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
  - ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
  - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (8) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。
- (9) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (10) 1次ラウンドにおける警告1回は、決勝トーナメント及びフェニックストーナメントに持ち越さない。
- (11) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

## 11. 競技方法

- (1) 原則1グループ4チームによる1次ラウンド(総当り戦)と各グループ上位1位、2位チームによる決勝トーナメントにより実施する。ただし、参加チーム数により変更・調整する。
- (2) 決勝トーナメントの組み合わせは抽選とする。
- (3) 3位決定戦は行わない。
- (4) フェニックストーナメントは、決勝トーナメントに進出できなかったチームがトーナメント方式で行う。ただし、参加チーム数により変更・調整する。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
- ① 当該チーム間の対戦成績
  - ② 当該チーム間の得失点差
  - ③ 当該チーム間の総得点数
  - ④ グループ内での総得失点差
  - ⑤ グループ内での総得点数
  - ⑥ PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。
- (7) 各グループ上位1位、2位チーム以外で決勝トーナメントに進出する1次ラウンドの各グループ上位チームは、以下の順序により決定する。
- ① グループ内での勝点合計
  - ② 得失点差
  - ③ 総得点数
  - ④ 抽選

## 12. 参加料等

参加料 21,000円(消費税込)、審判不帯同料 15,750円(消費税込)

## 13. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申し込み先(A)・(B)宛てにE-mailで送付すること。

- (3) 参加料 21,000 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に送付すること。
- (5) 申込締切日 2012 年 10 月 25 日(木) 17 時まで 厳守
- (6) 申込先 (A) 〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41  
北海道フットボールセンター 内  
財団法人北海道サッカー協会  
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101  
・参加申込書(E-mail)  
※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと  
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
・親権者同意書(郵送)  
・本大会フットサル登録票(1 部)  
※各地区サッカー協会は、地区所属チーム分の「本大会フットサル登録票」及び「フットサル登録料」(1 チーム 3,000 円)を送付すること。
- (B) 〒061-1413 恵庭市本町16番地 三宝ビル3F  
千歳地区サッカー協会  
TEL:0123-25-5507 FAX:0123-25-5517  
E-mail: cfa@athena.ocn.ne.jp  
・参加申込書(E-mail)  
※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと  
・参加料 21,000 円(消費税込)  
・審判不帯同料 15,750 円(消費税込)  
・大会参加料及び審判不帯同料振込口座  
北海道銀行 恵庭支店 普通口座 0854124  
千歳地区サッカー協会  
理事長 細川 義夫(ホソカワ ヨシオ)

14. 組合せ 組み合わせは、財団法人北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は財団法人北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。  
[http://www.hfa-dream.or.jp/taikai\\_fs\\_12.html](http://www.hfa-dream.or.jp/taikai_fs_12.html) (大会情報・フットサル)
15. 帯同審判 (1) 参加地区サッカー協会は、2 級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 1 名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。  
(2) 帯同審判員は、2 日目午前までその業務に当たるものとする。  
(3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。  
(4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 15,750 円(消費税込)を主管地区サッカー協会に納入すること。
16. 選手等変更届 参加選手の変更・追加(3 名を上限)及び役員の変更・追加については、所定の用紙(変更届用紙)に記入し、11 月 8 日(木)17 時まで所属地区サッカー協会を通じて申込先(A)および(B)に E-mail で送信すること。なお、これ以降の変更は認めない。
17. ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合必ず携行すること。  
(2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。  
(3) シャツの前面・背面に選手番号をつけること。また、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。なお、選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。  
(4) 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。  
(5) パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。  
(6) ユニフォームの色、選手番号の変更は、参加申込締切日以降認めない。

- (7) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみ認める。
- (8) その他の事項については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
18. 監督会議 (1) 日 時 2012年11月24日(土) 9時00分から  
(2) 会 場 恵庭市総合体育館 2階 研修室
19. 開 会 式 (1) 日 時 2012年11月24日(土) 監督会議終了後  
(2) 会 場 恵庭市総合体育館 2階 研修室
20. 表 彰  
及 閉 会 式 (1) 優勝、準優勝、第3位には財団法人北海道サッカー協会から表彰状を授与する。なお、優勝チームには財団法人北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。  
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
21. 負 傷 及 び  
事 故 の 責 任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
22. そ の 他 (1) 各試合競技開始時間の60分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、運営スタッフ、両チームの代表者(監督)及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。マッチコーディネーションミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、JFA フットサル選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。  
(2) 参加チームは、公益財団法人日本サッカー協会発行のフットサル選手証(写真を貼付したもの。)及び本大会登録票(写し)を必ず持参すること。なお、選手証が届いていない場合は、公益財団法人日本サッカー協会公式サイトのkick offより仮選手証をダウンロードし、仮選手証及び個人登録料の払込受領書(写しも可)を持参すること。不携帯の場合は、当該試合への出場を認めないことがある。  
(3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。  
(4) 交代要員は、交代の直前を除きユニフォームと異なる色のビブスを着用すること。  
(5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。  
(6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。  
(7) 優勝チームには、2013年1月12日(土)～1月14日(月・祝)に三重県で開催される第3回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会の参加を義務づける。

以 上